

○ レディース健診のご案内 ○

申し込み受付から健診結果通知まで健診機関がおこないます

年間延べ 170 か所で開催される中から選んで受診できる健診です。
また、女性のための検査も充実していますので、ぜひご利用ください。

利用対象者 20歳以上の建設国保加入の女性被保険者

検査内容

身体測定・血圧・血液・尿・視力・心電図・胸部X線・便潜血・
婦人科検査(乳がん検査※1・子宮がん検査)

※1 超音波検査とマンモグラフィ(1方向)両方を希望する場合は、どちらか一方をオプション(有料)で受けてください。マンモグラフィは実施していない会場があります。「健康診断会場一覧」にて実施の可否をご確認ください。

健診のご案内は
阪神支部でもらって
ください

一部負担金

健診当日、会場受付で5000円を支払います。

組合員が利用する場合は、後日、領収書を添えて所属労働組合へ申請してください。差額をお支払いしますので労働組合の健診と同様2000円の一部負担になります。

健診日 会場

「健診のご案内」の会場一覧でご確認ください。
(建設国保のホームページにも掲載)

申込方法

「健診のご案内」に添付の申込用紙に必要事項を記入して、返信用封筒にて健診機関あてに郵送で申し込んでください。
インターネット(スマホ・パソコン)からも申し込みができます。
詳しくは「健診のご案内」をごらんください。

集団検診受診でアスベスト疾患の早期発見を

アスベストによる健康被害の救済に向けては、兵庫県連と建設国保が合同で職業病対策委員会を設置し、組合員・家族・遺族からの相談や労災申請の手続きに取り組んでいます。

また、建設国保・顧問医の水島潔氏が集団検診のレントゲンフィルムの再読影をおこない、有所見者には建設国保から個別に通知して専門医の受診をすすめています。

アスベストによる呼吸器疾患は「タバコが原因」とされるケースや、アスベスト関連ではなく間質性肺炎、肺線維症、肺気腫、慢性気管支炎などの病名となっている場合が多いため、アスベスト疾患を疑って専門医へ受診を促す取り組みが大切です。